

歳出

〔町の支出〕

総務費

まちづくり複合施設 の木部壁面塗装実施

金田委員 本施設の木部壁面塗装工事は、建設当時、想定されていたか。

当局 建設時から想定していた。木部壁面は6年程度、屋根の塗装は12年程度のスパンで見込んでいる。

竹田委員 工事の時期や、工事中の町民への影響はどの程度を想定しているか。

当局 2階部分の外壁塗装となり、庁舎周辺を足場で囲むため、ご利用になる方にご不便をおかけすることにな

る。工期は約4か月程度を見込んでおり、梅雨明けぐらいの施工を検討している。



千代田クリーンセンター 分担金の大幅増加

金田委員 前年から大幅に分担金が増加しているが、どのような理由からか。

当局 令和6年から焼却施設維持工事や発電機維持補修工事などを行っている。このため、工事費が4億5000万円増加しており、構成市町の負担金が増額になっている。

ブランディング事業 を行う問題意識

笹原委員 女性・子育て世代・若者のくらしとごとブランディング事業はどのような問題意識を持って取り組むのか。

当局 第6次総合計画後期計画の重点プロジェクトとして取り組むもの。プラスな面として、子育て施策の成果が表れていることや、マイナス面として、若者層の転出が続いていることと認識している。

丸川委員 具体的な調査内容と、それを踏まえた事業内容はどのようなものか。

当局 0〜4歳児の転入増加が実現しており、アンケート等で深掘りをし、見いだした強みをしっかりとブランディングしていきたい。また、若者の転出抑制のため、イメージアップに取り組む企業をモデルケースにして、女性や若者を選ばれる環境をつくっていききたい。

都市部の企業人材 の活用

笹原委員 地域活性化企業人活用事業。事業内容と、どのような成果が期待されるのか。

当局 都市部の方々のさまざまな能力や技術を本町に還元してもらい、お手伝いをいただく。本町の人材不足の一助になることを期待している。

自動車学校の学生 とのつながり

笹原委員 長井市と飯豊町との連携とのことだが、本町とつながりをもってもらえるような工夫は何か。

当局 自動車学校に通う都市部の学生の空き時間を活用し、各市町でさまざまな体験をしていただく。人と人とのつながりで本町に魅力を感じてもらおう。

佐々木委員 地域の活性化として、具体的にはどのような事を行っていたか。想定か。

当局 具体的な業務については現在調整中だが、本町の事業者に聞き取りを行ったところ、IT関連などデジタル部門の人材が求められている。

佐々木委員 本町ではどのような体験を通して、都市部の学生とのつながりを期待しているのか。

当局 目的は関係人口の構築。農業が盛んな本町でも担い手不足が大きな課題であり、農業体験などで、継続的に本町の農業に関わっていただければと期待している。



子どもの声が増えたらいいな